

平成28年度 広島県央商工会 経営発達支援事業

地域経済動向調査・需要動向調査

(平成28年度 伴走型小規模事業者支援推進事業)

調査報告書（ダイジェスト版）

平成29年2月

広島県央商工会

株式会社エブリプラン

目次

1. 地域経済動向調査	- 1 -
(1) 全国の動向	- 1 -
(2) 広島県の動向	- 3 -
(3) 東広島市の動向（県央3地区）	- 5 -
2. 需要動向調査（地域内一般消費者需要動向調査）	- 13 -
(1) 商業実態調査の概要	- 13 -
(2) 住民自治協議会へのヒアリング調査結果	- 15 -
3. 需要動向調査（観光客需要動向調査）	- 16 -
(1) 調査概要	- 16 -
(2) 調査結果	- 17 -
4. 調査結果のまとめ	- 21 -
(1) 地域経済動向調査	- 21 -
(2) 需要動向調査（地域内一般消費者需要動向調査）	- 21 -
(3) 需要動向調査（観光客需要動向調査）	- 22 -

1. 地域経済動向調査

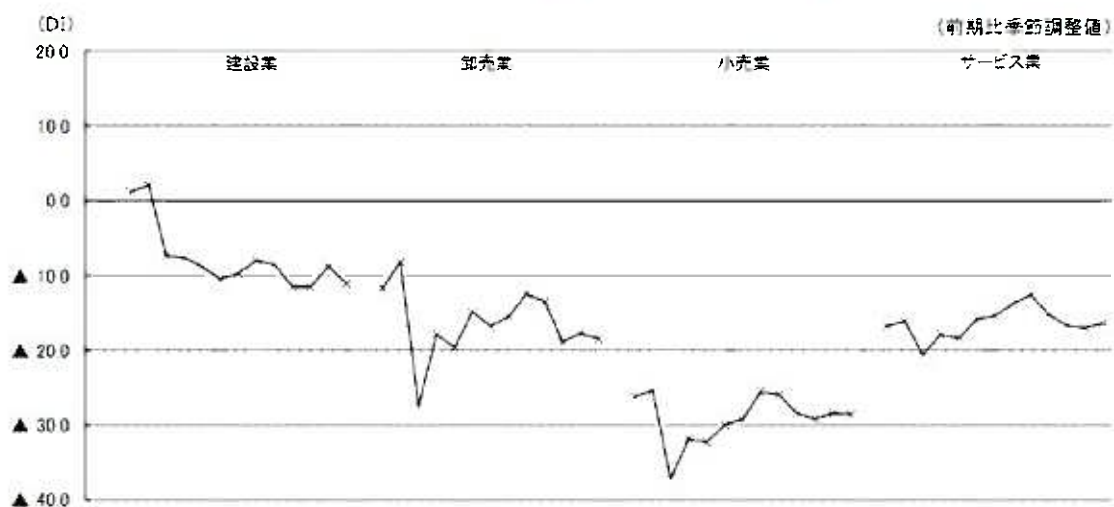
(1) 全国の動向

中小企業の業況は、一部業種に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きを示している。

- ・非製造業の業況判断DIは、▲19.6（前期差 0.6 ポイント減）と2期ぶりにやや低下した。
- ・産業別では、サービス業で▲16.4（前期差 0.6 ポイント増）とマイナス幅が縮小し、小売業で▲28.6（前期差 0.2 ポイント減）とマイナス幅が拡大した。

■中小企業の非製造業 産業・業種別 業況判断DIの推移

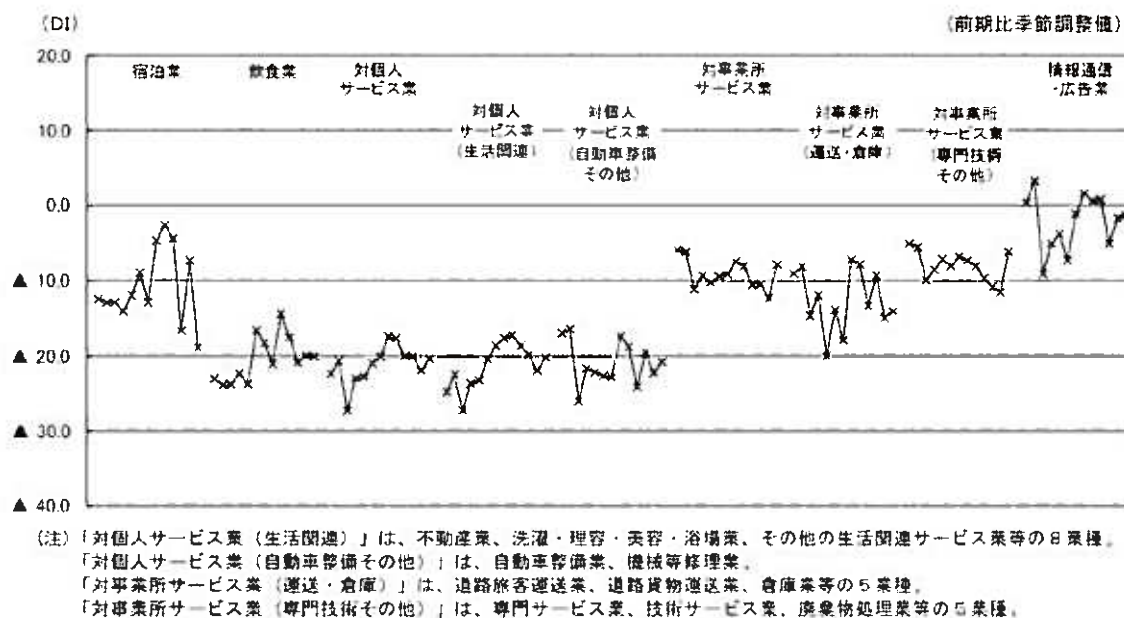
（2013年10～12月期～2016年10～12月期）



※第146回中小企業景況調査（2016年10～12月）中小機構

- ・全業種のうち、県央地域における検討を考慮して、サービス業について業種別の状況を確認する。
- ・サービス業の内訳では、対事業所サービス業（専門技術その他）で▲6.1（前期差 5.4 ポイント増）、対個人サービス業（生活関連）で▲20.2（前期差 1.7 ポイント増）、対個人サービス業（自動車整備その他）で▲20.8（前期差 1.5 ポイント増）、対事業所サービス業（運送・倉庫）で▲14.0（前期差 0.9 ポイント増）、情報通信・広告業で▲1.3（前期差 0.4 ポイント増）と5業種でマイナス幅が縮小した。
- ・宿泊業で▲18.8（前期差 11.4 ポイント減）、飲食業で▲20.1（前期差 0.1 ポイント減）と2業種でマイナス幅が拡大した。

■中小企業のサービス業 業種別 業況判断DIの推移
(2013年10-12月期～2016年10-12月期)



※第146回中小企業景況調査（2016年10-12月）中小機構

(2) 広島県の動向

中小企業の動向は、木材・自動車関連業種が比較的好調であるが、業種によっては好不調があり、先行き不透明感が漂っている。

- ・自動車関連業種や県内の住宅着工数が増加している木材業界で比較的好調に推移している。
- ・その他の業種では好不調があり、卸売、小売のうち、卸売は住宅着工の増加から資材関連や生産のフル稼働が続く畳表などを中心に比較的好調であるが、小売は全般的にやや悪い状況が続いている。

■業種別の景況

景況 天気図	業 種	9月の 景況感	10月の 景況感	業 種	9月の 景況感	10月の 景況感
	食料品			一般機械器具		
	繊維・衣服			電気機械器具		
	木材			自動車部品		
	家具			造船		
	印刷			建設		
	化学			トラック輸送		
	プラスチック製品			内航海運		
	土石製品			卸売		
	鉄鋼(铸件)			小売		
	金属製品			情報サービス		



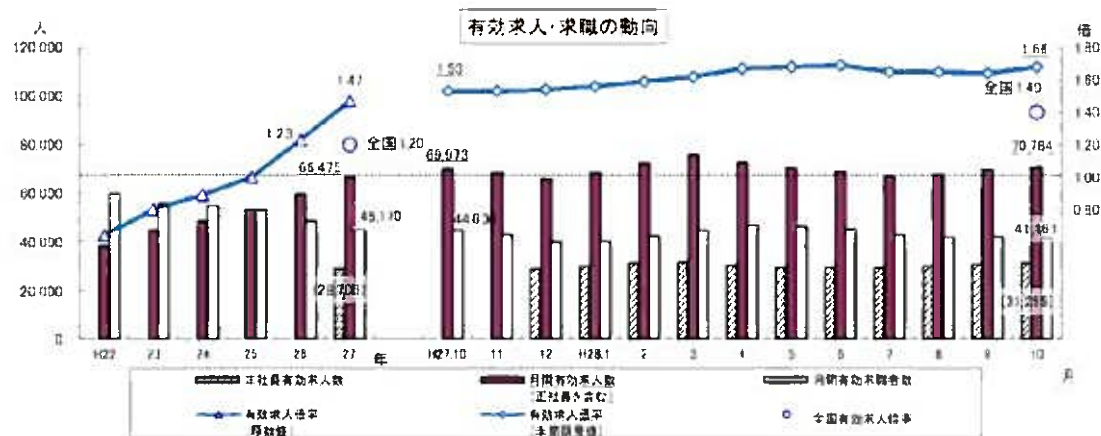
※広島県経済の動向（平成 28 年 12 月 2 日）広島県

- ・平成 28 年 8 月から 10 月までの県内の有効求人倍率は、1.65 倍から 1.68 倍へと横ばいであるが、平成 22 年以降の年単位の有効求人倍率でみると上昇していることが分かる。
- ・正社員有効求人倍率、新規求人倍率ともに、1.13 倍から 1.20 倍と 2.59 倍から 2.66 倍へと増加しており、どちらも全国値よりも高くなっている。

■県内の有効求人・求職の動向

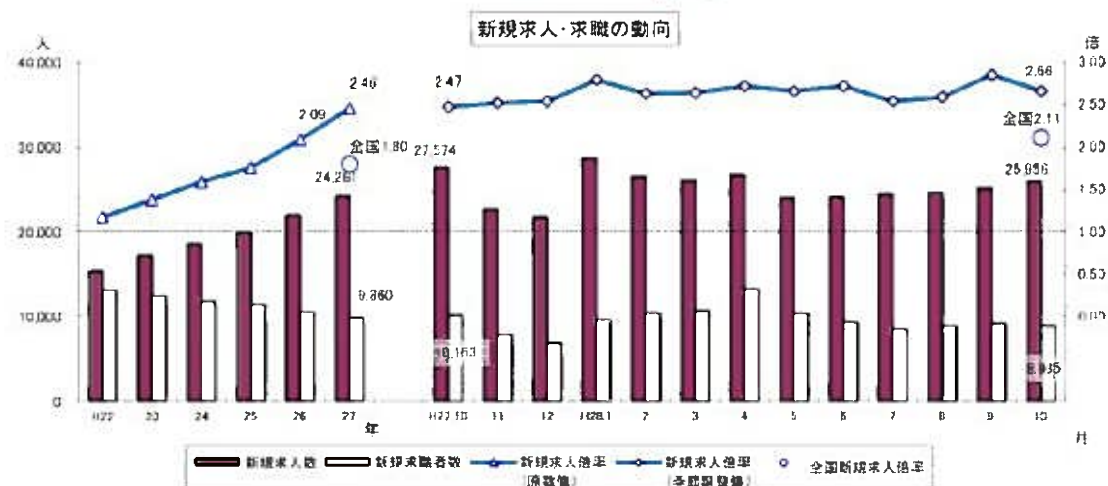
区分	平成 28 年 8 月	平成 28 年 9 月	平成 28 年 10 月
有効求人倍率〈季節調整値〉 （前月比）	1.65 倍 （+0.00pt）	1.64 倍 （▲0.01pt）	1.68 倍 （+0.04pt）
正社員有効求人倍率 （前年同月比）	1.13 倍 （+0.12pt）	1.16 倍 （+0.03pt）	1.20 倍 （+0.16pt）
新規求人倍率〈季節調整値〉 （前月比）	2.59 倍 （+0.05pt）	2.85 倍 （+0.26pt）	2.66 倍 （▲0.19pt）

■県内の有効求人・求職の動向



- (注1) 正社員有効求人倍率は、正社員の有効求人数をパートタイムを除く常用有効求職者数（派遣労働者や契約社員を希望する者も含む）で除して算出しているため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。
- (注2) 正社員有効求人倍率は、季節調整されていない。

■県内の新規求人・求職の動向



※広島県経済の動向（平成 28 年 12 月 2 日）広島県

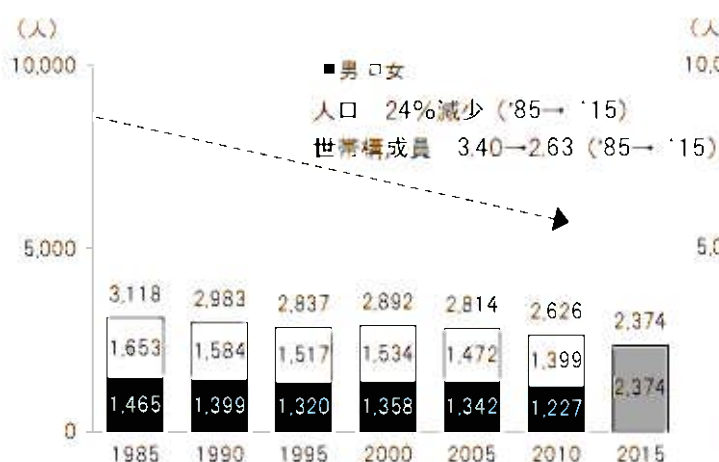
(3) 東広島市の動向（県央3地区）

①地区別人口の推移

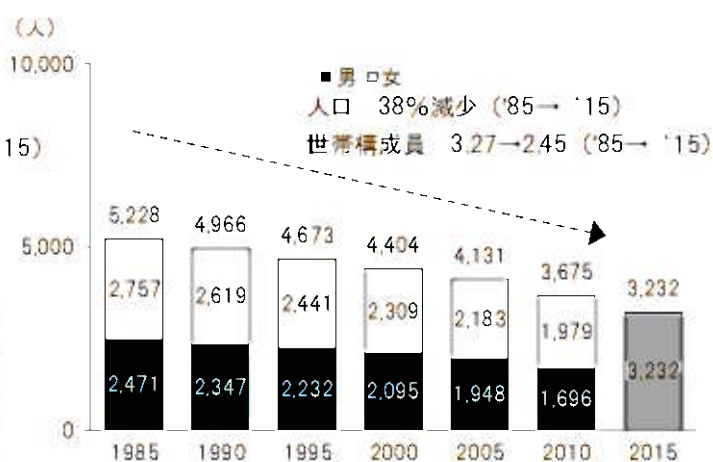
3地区ともに人口減少。特に、豊栄地区の減少が大きい。

- ・3地区の人口は、1985年（昭和60年）から2015年（平成27年）までの30年間で、2割以上減少している。
- ・地区別では、福富地区、河内地区が2割程度の減少であるが、豊栄地区は4割程度の減少と、特に減少が著しい。世帯数は、30年間でほぼ横ばいのため、核家族、独居老人世帯の増加などによる1世帯当たり構成員が減少していることがわかる。

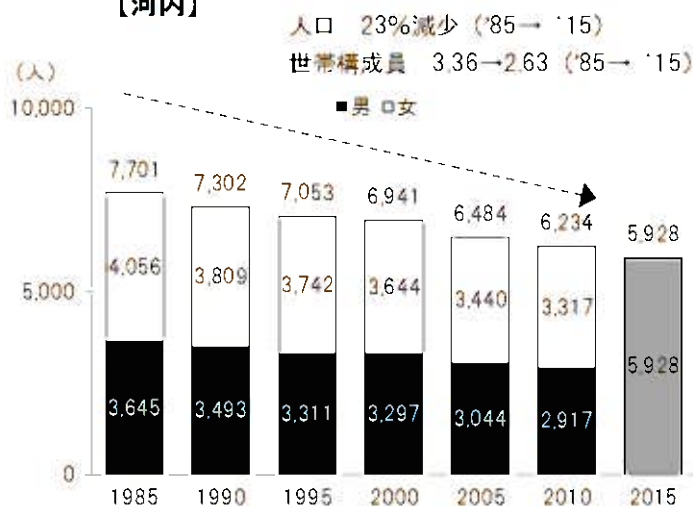
【福富】



【豊栄】



【河内】



■世帯数

	福富	豊栄	河内
85	917	1,600	2,290
90	899	1,572	2,306
95	904	1,544	2,305
00	953	1,544	2,364
05	1,012	1,512	2,289
10	953	1,470	2,301
15	901	1,321	2,256

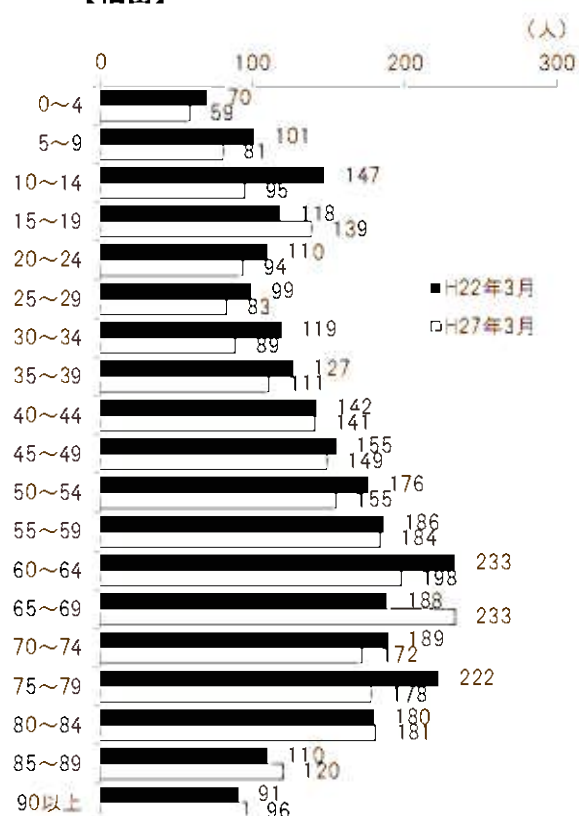
※国勢調査、2015年（確定値）は性別の区分が不明。

②地区別の年齢区分別人口

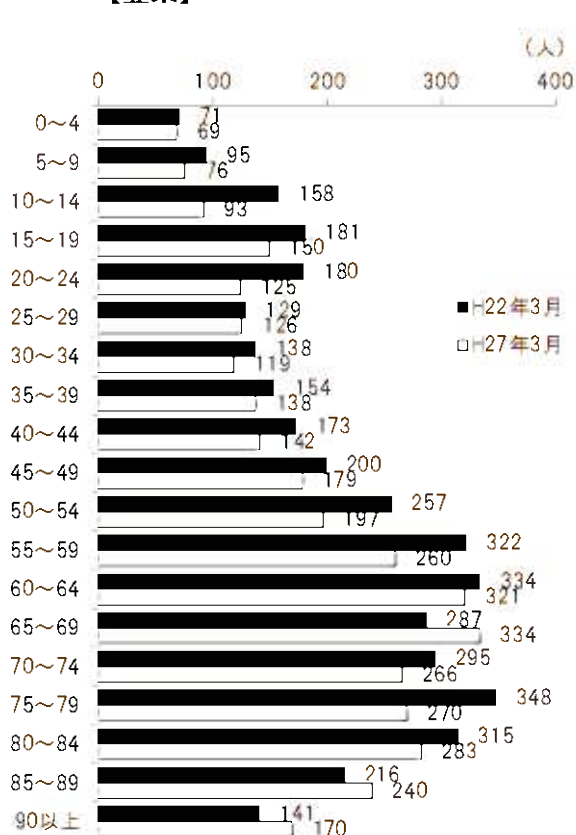
3地区ともに少子高齢化の進展が著しい。

- ・ 3地区ともに、年齢の上昇とともに概ね人口が増加し、少子高齢化が進展している。
- ・ 個別にみると、福富地区の「15～19歳」、河内地区の「0～4歳」「40～44歳」で人口が増加している。いずれの地区も就職・進学期の20歳前後から30歳前半の人口が特に少なくなっている。

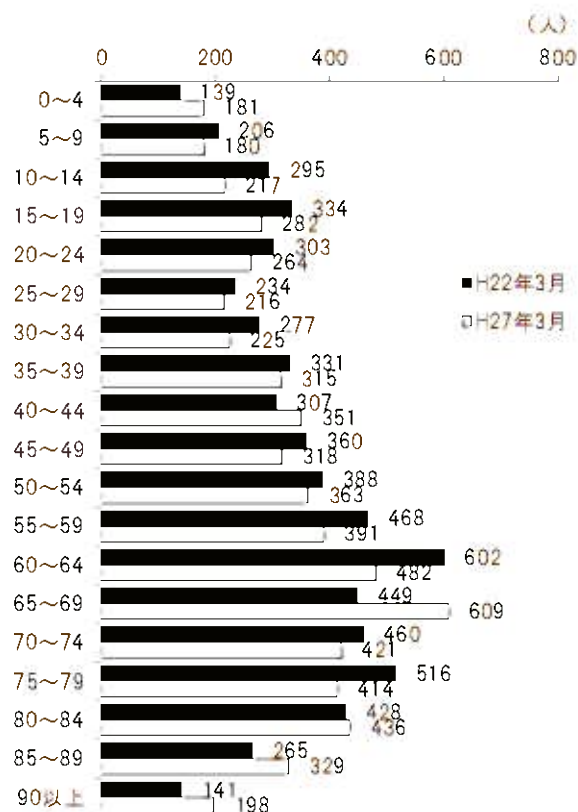
【福富】



【豊栄】



【河内】



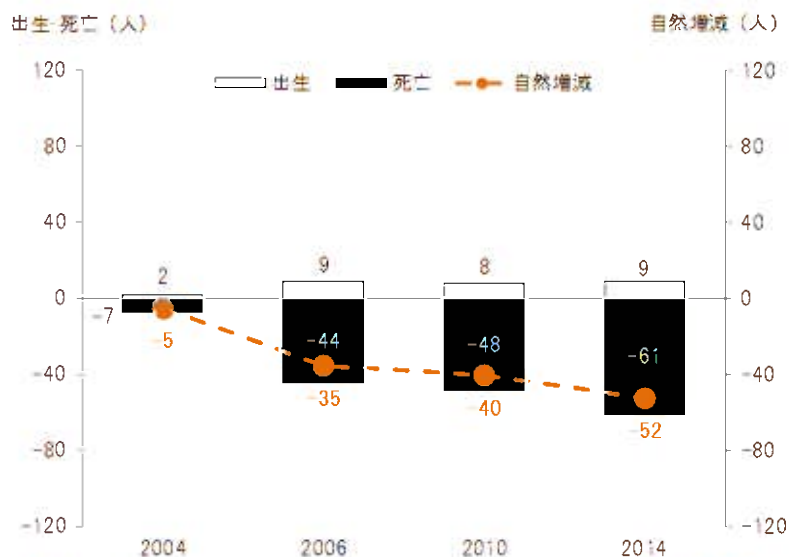
※住民基本台帳（各年3月末）

③自然動態

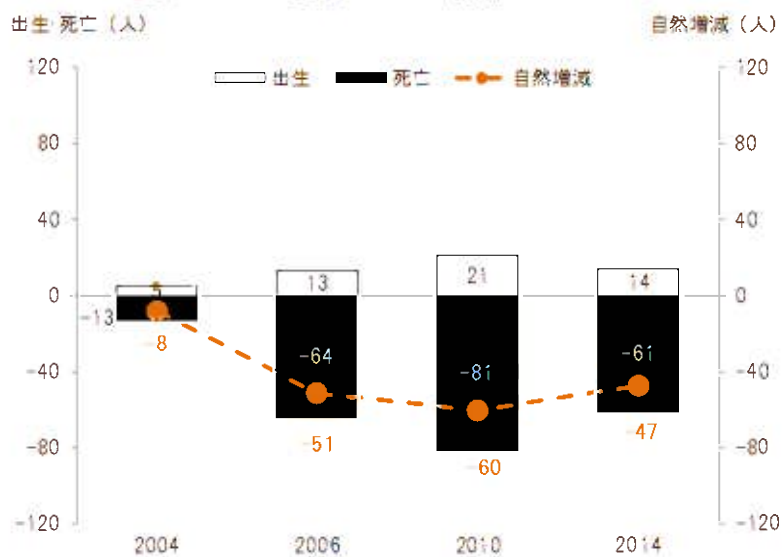
豊栄地区、河内地区は出生数を維持。福富地区は自然減が拡大。

- ・3地区ともに、出生数より死亡数が多い「自然減」となっており、減少数は年々拡大している。
- ・地区別では、福富地区は出生数が増加せず10人未満で推移し、死亡数は拡大傾向のため、自然減が増大している。豊栄地区・河内地区は死亡者数が増加しているが、出生数は豊栄地区が10～20人、河内地区が30人前後で推移しており、ある程度の出生数を維持している。

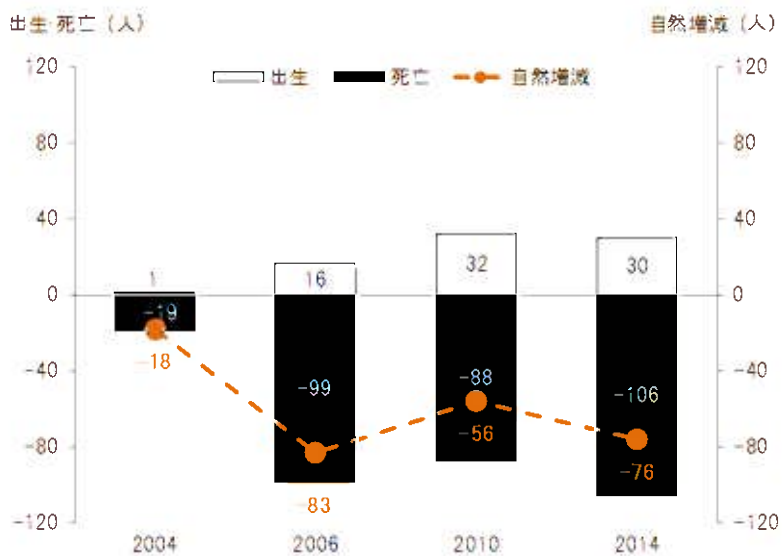
【福富】



【豊栄】



【河内】



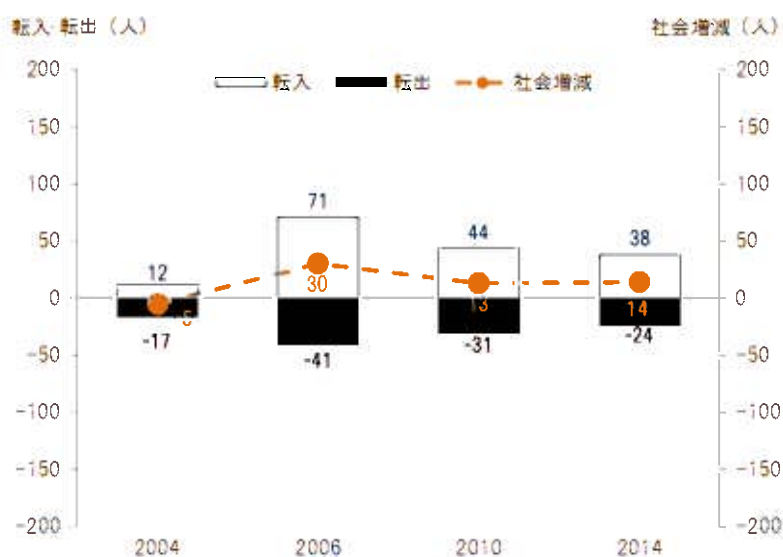
※住民基本台帳，2012（H24）年以降は外国人を含む

④ 社会動態

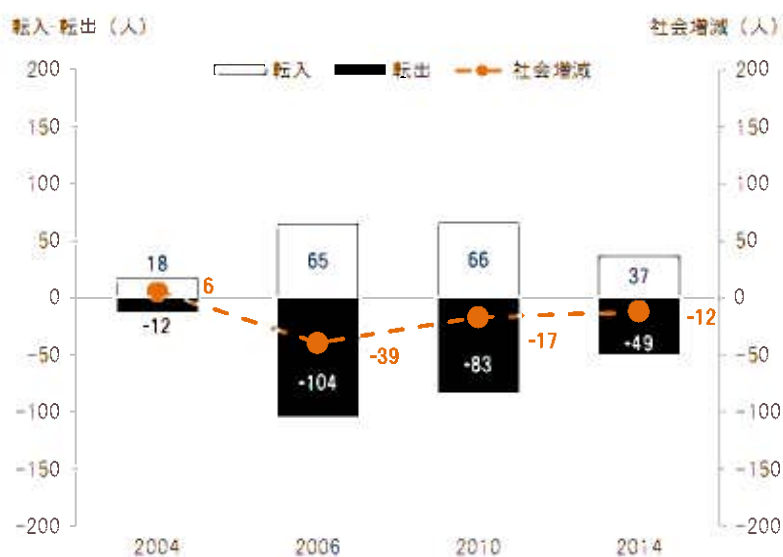
福富地区、河内地区は社会増が続いている。豊栄地区は、転出が多く社会減が続いている。

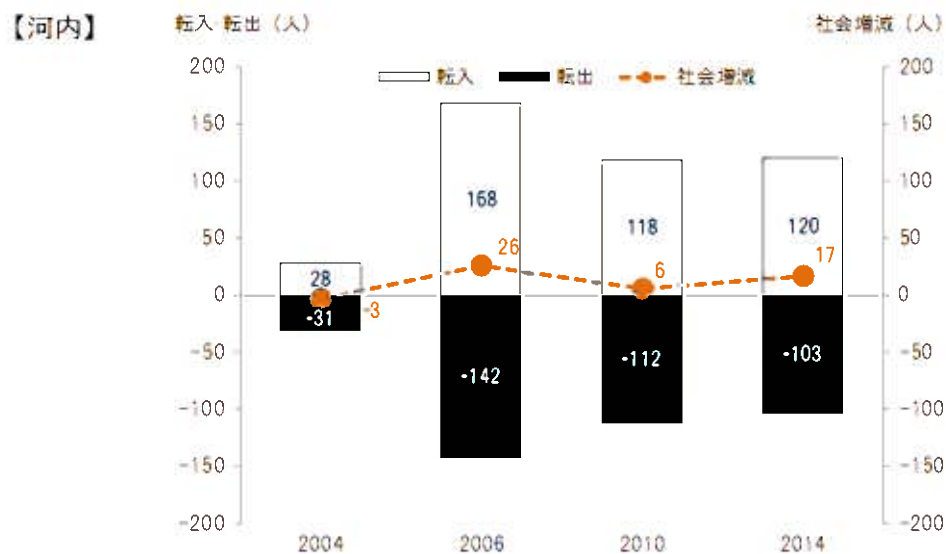
- ・ 3地区のうち、福富地区、河内地区は転出者より転入者が多い「社会増（転入が転出より多い転入超過）」が続いている。
- ・ 豊栄地区については、「社会減（転入より転出が多い転出超過）」が続いているが、減少幅は縮小傾向となっている。3地区ともにある程度の転入者数が今後も引き続き見込まれるものと思われる。

【福富】



【豊栄】



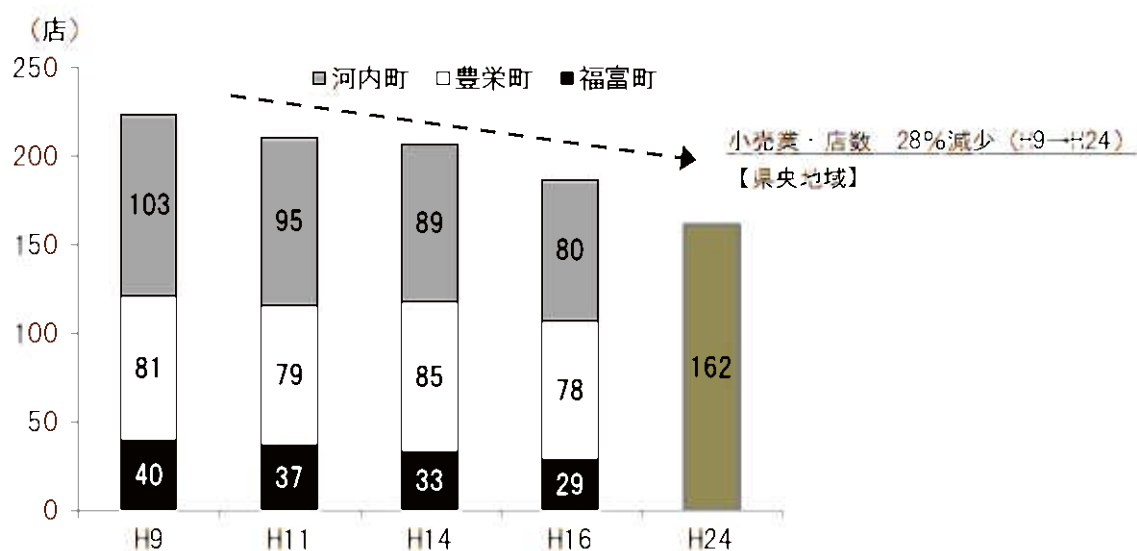


※住民基本台帳, 2012 (H24) 年以降は外国人を含む

5 商業の状況

小売業の商店数は減少しているが、従業者数は増加。

- ・県央地域全体における小売業の商店数は、平成9年から平成14年にかけては微減で推移していたが、平成24年には大きく減少し、平成9年比で28%減少と、大きく減少している。

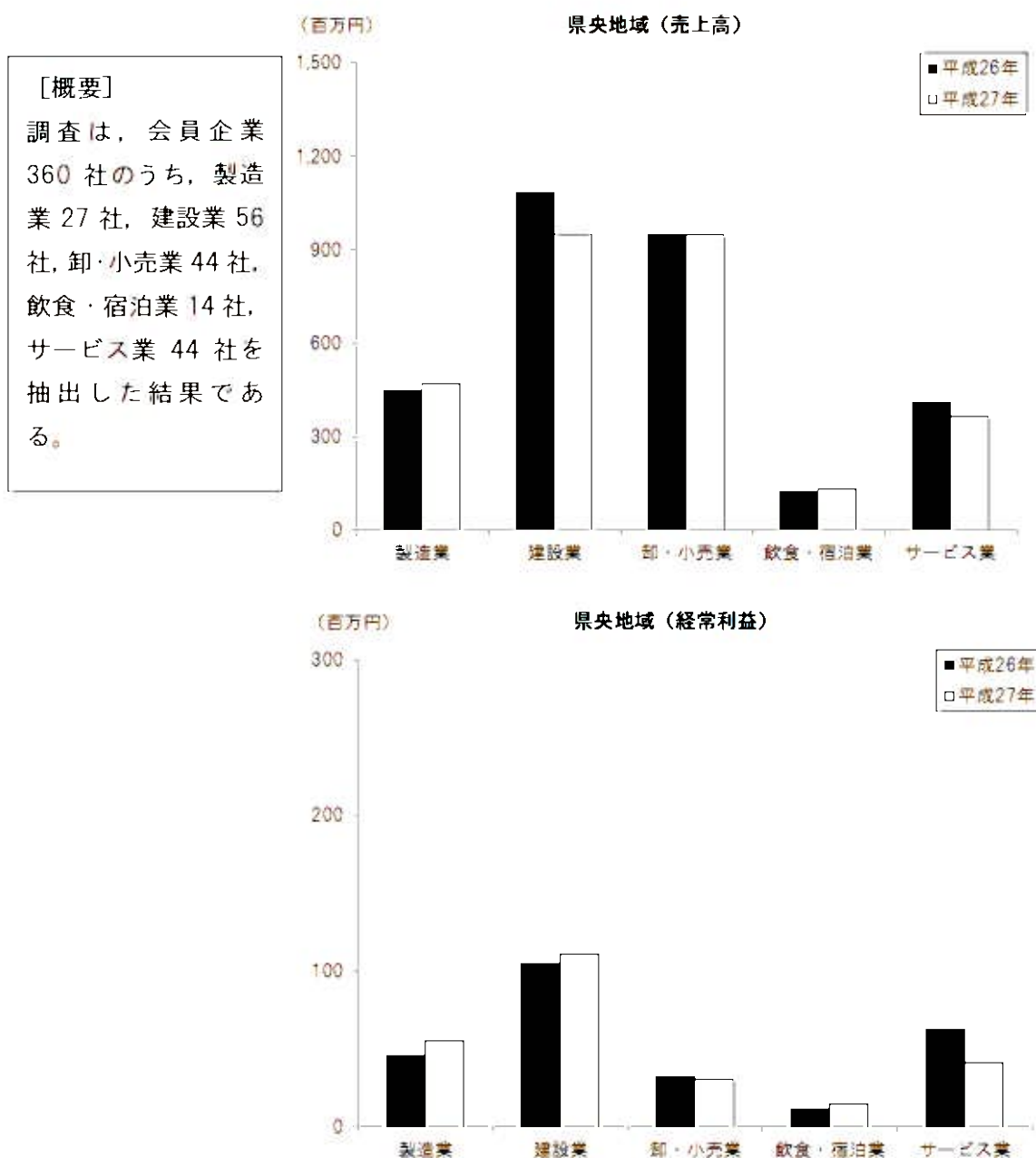


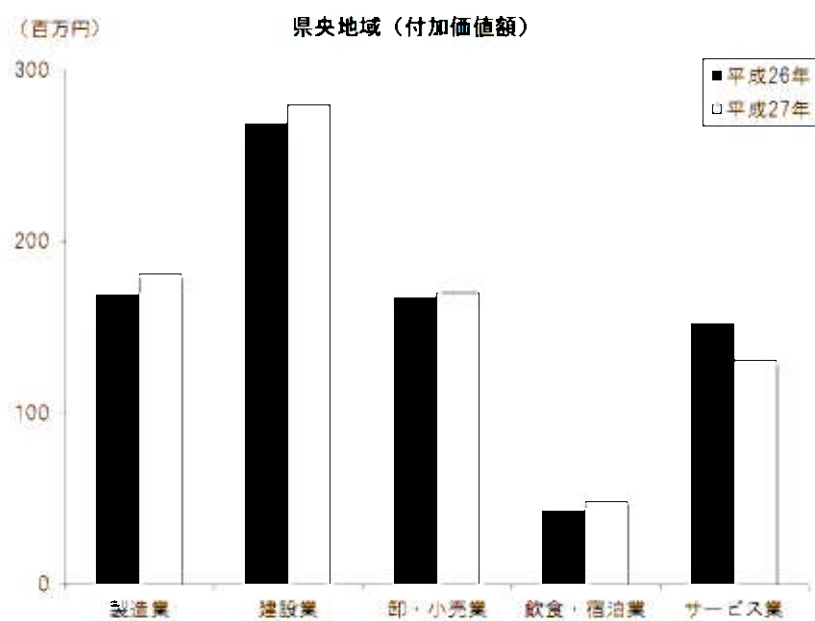
※経済センサス

⑥ 県央地域における中小企業の状況

福富地区は「建設業」、豊栄地区は「建設業」「卸・小売業」、河内地区は「建設業」「サービス業」が比較的好調であるが、県央地域全体的に「飲食・宿泊業」は停滞している。

- ・全体的には、平成 26 年度と平成 27 年度の比較ではほぼ横ばいとなっている。
- ・項目別にみると、売上高は「建設業」「卸・小売業」、経常利益は「建設業」、付加価値額は「製造業」「製造業」「卸・小売業」が多くなっている。
- ・「飲食・宿泊業」は全般的に少なくなっている。
- ・参考として東広島市の概況と比較すると、売上は横ばいであるため県央地域の状況の方が良いが、利益については伸びておらず、先行きがやや不透明感がある。





■参考

製造業の先行き

	当月	先行き
売上額	▲25.8 	▲9.7 
採算（収益）	12.9 	6.5 

非製造業の先行き

	当月	先行き
売上額	▲24.4 	▲23.5 
採算（収益）	9.8 	14.6 

※東広島商工会議所報 2016 年 11 月号

2. 需要動向調査（地域内一般消費者需要動向調査）

（1）商業実態調査の概要

食料品は、地区内の買物率が高く、多くはスーパーの利用となっている。

- ・商業実態調査（平成 27 年度，東広島市商業観光課）は、アンケート調査を基に、市民の買物動向の現状を調査したものである。この調査結果のうち、食料品や医療、家庭用品について福富地区、豊栄地区、河内地区における買物動向を分析した。
- ・福富地区、河内地区では、地区外での買物率が高く、豊栄地区では、食料品（青果・鮮魚・精肉）において、地区内での買物率が高い。
- ・医療品、家庭用品・食器・雑貨については、3地区とも地区内の買物率が低い。
- ・地区内の買物では、スーパーの利用が多く、家に近くて便利という理由が多い。

■福富地区の買物状況

	買物者数（人）						3地区内 買物率 （％）
	市内				市外	合計	
	福富地区	豊栄地区	河内地区				
医療品	1	0	0	26	1	27	3.7
家庭用品・食器・雑貨	0	0	0	26	3	29	0.0
青果	1	2	0	30	0	30	10.0
鮮魚	3	2	0	30	0	30	16.7
精肉	0	1	0	28	0	28	3.6
酒類	0	0	0	26	0	26	0.0
その他の一般食品	1	1	0	29	0	29	6.9
最寄品全体	6	6	0	195	4	199	6.0

※各項目の詳細は、資料編に掲載。

■豊栄地区の買物状況

	買物者数（人）						3地区内 買物率 （％）
	市内				市外	合計	
	福富地区	豊栄地区	河内地区				
医療品	0	0	0	30	3	33	0.0
家庭用品・食器・雑貨	0	6	0	26	6	32	18.8
青果	1	18	0	32	4	36	52.8
鮮魚	1	18	0	33	4	37	51.4
精肉	1	18	0	33	4	37	51.4
酒類	1	12	0	30	4	34	38.2
その他の一般食品	1	14	0	31	5	36	41.7
最寄品全体	5	86	0	215	30	245	37.1

※各項目の詳細は、資料編に掲載。

■河内地区の買物状況

	買物者数（人）						3地区内 買物率 （％）
	市内				市外	合計	
	福富地区	豊栄地区	河内地区				
医療品	0	0	3	76	1	77	3.9
家庭用品・食器・雑貨	0	0	3	66	7	73	4.1
青果	0	0	9	74	3	77	11.7
鮮魚	0	0	9	76	3	79	11.4
精肉	0	0	11	76	3	79	13.9
酒類	0	0	4	69	4	73	5.5
その他の一般食品	0	0	7	77	2	79	8.9
最寄品全体	0	0	46	514	23	537	8.6

(2) 住民自治協議会へのヒアリング調査結果

①調査対象

	対応	実施日	備考
福富地区			
住民自治協議会「福に富む郷 竹仁」	荒谷センター長	11/7（月）	木原
上戸野地区住民自治協議会	小林会長	11/7（月）	近藤経営指導員・木原
久芳住民自治協議会	高木センター長	11/9（水）	木原
豊栄地区			
清武住民自治協議会	渡邊センター長	12/5（月）	三谷経営指導員・木原
乃美別府住民自治協議会	為平センター長	11/11（金）	三谷経営指導員・木原
能良振興協議会	清水センター長	11/1（火）	木原
河内地区			
自治組織「you 愛 sun こうち」	大東センター長	11/15（火）	木原
自治組織「ふれあいの里戸野」	松浦センター長	11/8（火）	木原
自治組織「共和の郷・おだ」	平賀センター長	11/1（火）	中元課長・木原
入野自治組織「篁の郷」	研和センター長	11/4（金）	木原

②調査概要

- ・平成 27 年度商業実態調査（東広島市実施）を参考に、県央地区（福富・豊栄・河内）の商業実態を分析。
- ・住民自治協議会へのヒアリング調査を、上記調査結果の補完と、地域の要望を聴取することを目的として実施。

【聴取内容】

- ・地域内の商業施設
- ・買物について（小売・サービスなど）
- ・高齢者の移動手段（買い物）
- ・不便を感じる内容
- ・地域内に欲しい業種
- ・商工会への期待、要望など

3. 需要動向調査（観光客需要動向調査）

（1）調査概要

a. 調査目的

観光客需要動向調査を行い、地域内へ来訪する観光客の行動を把握し、行動分析を行うことを目的として、実施する。

b. 調査対象

道の駅「湖畔の里 福富」（東広島市福富町）、寄りん菜屋（同市河内町）への来訪者

c. 調査サンプル数

106 件（2 か所での複数日実施した合計）

※ 1 日で目標数に達しない場合、追加調査を予定（予備日）

d. 調査方法

対面インタビュー調査

e. 調査場所

道の駅「湖畔の里 福富」（東広島市福富町）及び、寄りん菜屋（同市河内町）

f. 調査時期

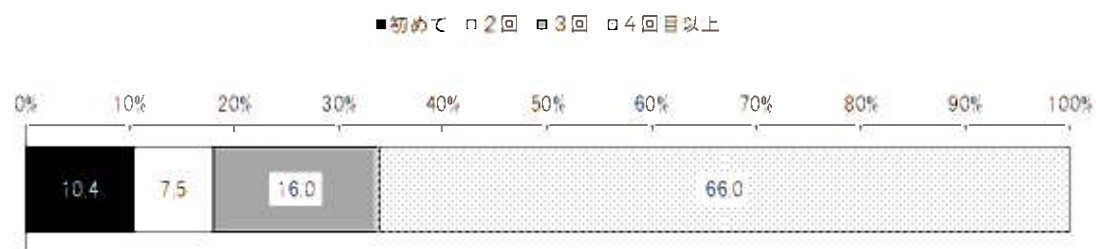
平成 28 年 11 月 27 日（日）10～16 時

（道の駅/調査員 2 名、寄りん菜屋/調査員 1 名程度）



(2) 調査結果

a. 県央地域（福富，豊栄，河内）に訪れた回数（n=106）

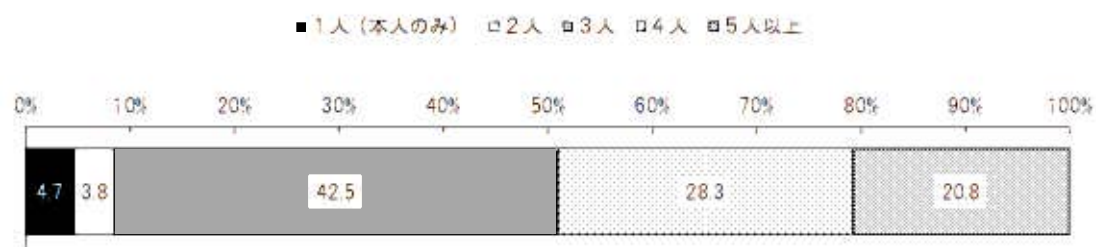


b. 同行者数（家族）（n=87）



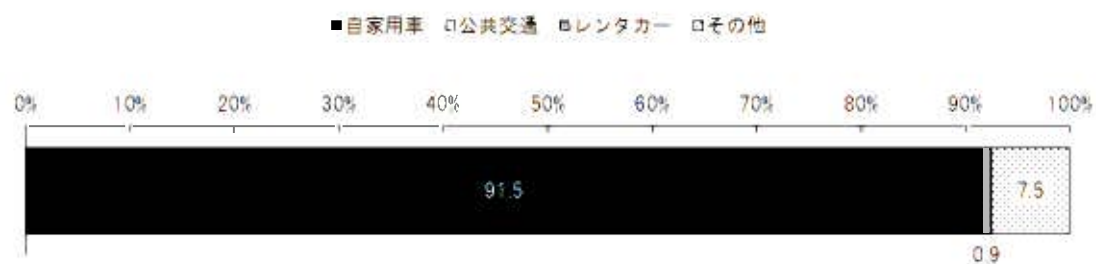
（平均：2.8人）

c. 来訪人数（n=106）

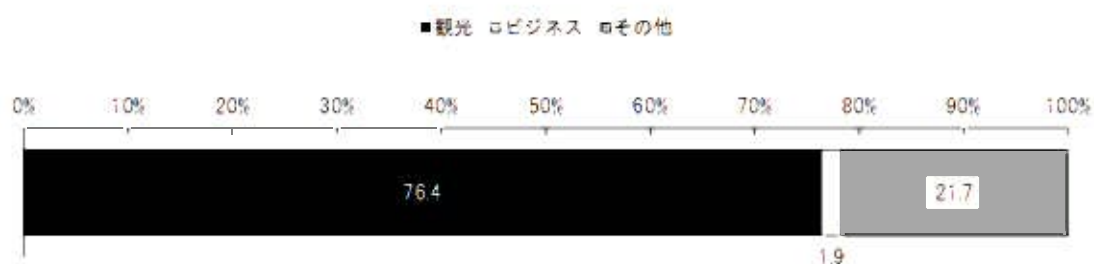


（平均：4.1人）

d. 本日の交通手段（n=106）

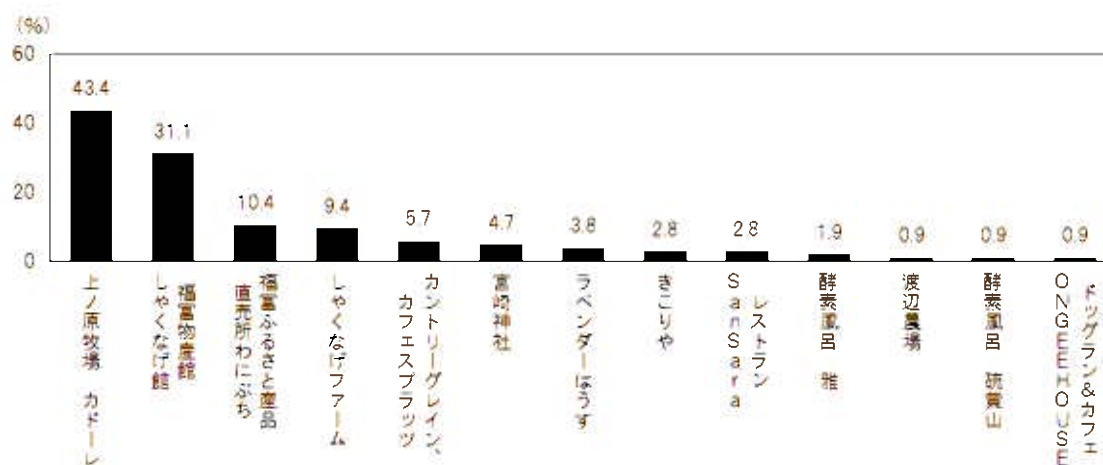


e. 来訪の目的 (n=106)

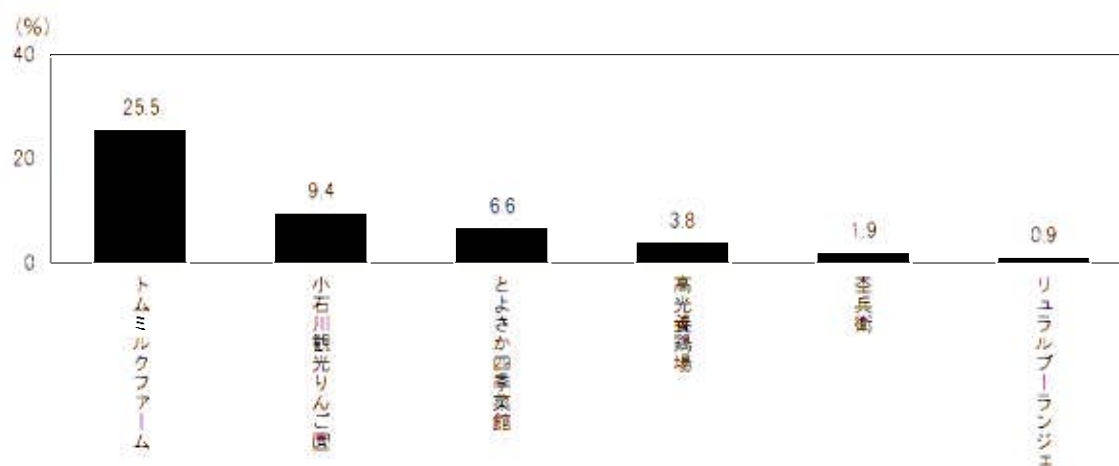


f. 県央地域で、行ったことがある観光地や施設 (複数回答可)

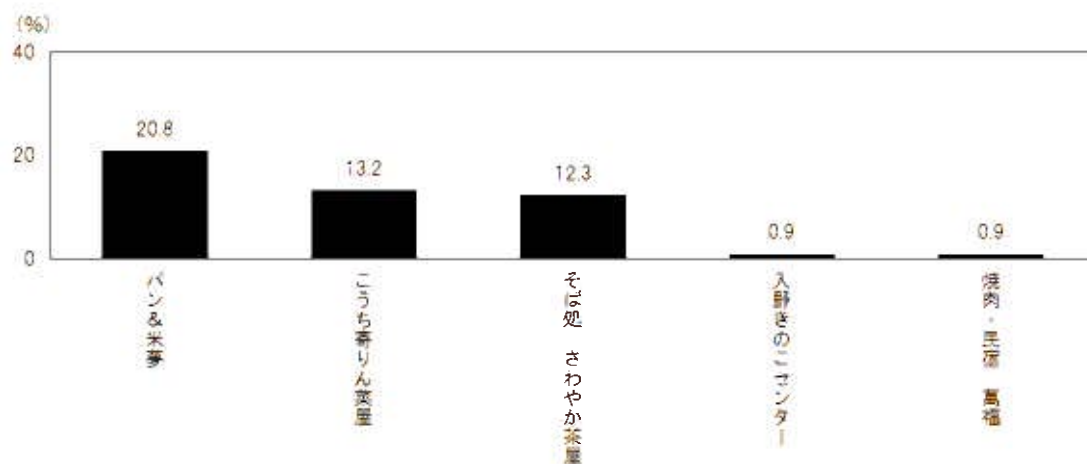
【福富】 (n=67)



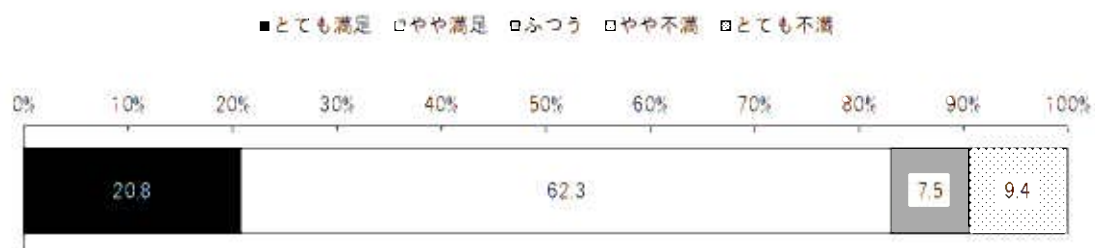
【豊栄】 (n=40)



【河内】(n=31)



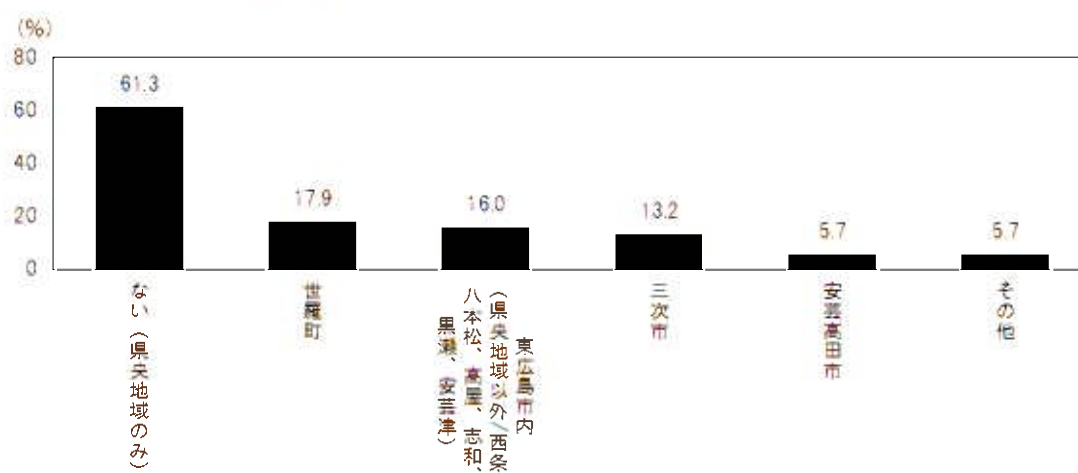
g. 県央地域（福富，豊栄，河内）の観光に対する満足度（n=106）



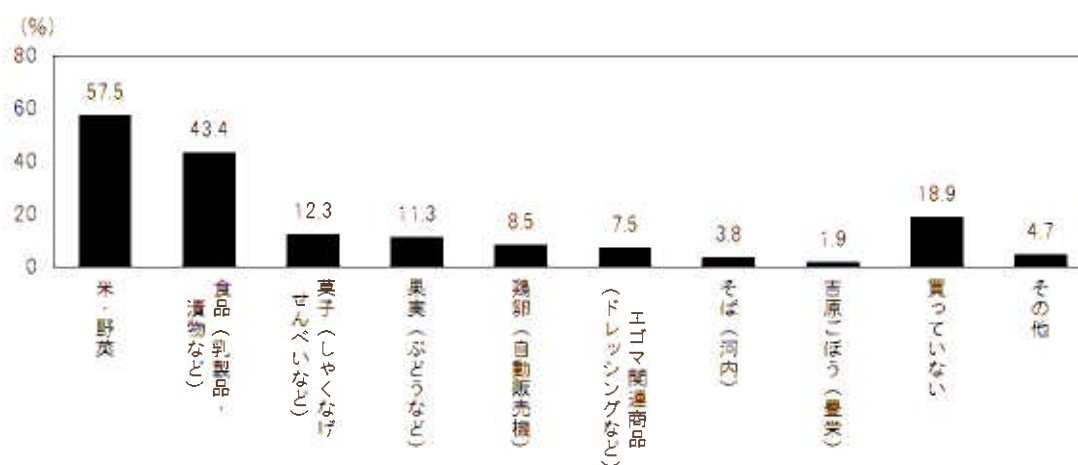
h. 県央地域（福富，豊栄，河内）の延べ滞在予定時間（本日）（n=106）



i. 今回（過去も含めて）の旅行で、県央地域（福富、豊栄、河内）以外に立ち寄った（予定含む）場所（複数回答可）（n=106）



j. 県央地域（福富、豊栄、河内）でお買い求めになるお土産品（複数回答可）（n=106）



4. 調査結果のまとめ

(1) 地域経済動向調査

全国の中小企業（非製造業）の業況は、全体的には持ち直しの兆しがうかがえるが、業種により好調、不調が分かれており、回復基調とまではいえない状況となっている。

一方、広島県の中小企業の動向は、自動車関連など一部好調な業種があるが、業種による好不調があり、先行き不透明感が強い。ただし、有効求人倍率や新規求人など、雇用に関する状況は全国値よりも高くなっており、先行き不透明感が強いながらもやや明るい兆しも見えている。

このような全国、広島県の動向において、県央地域では、人口減少、少子高齢化が進展し、小売業の商店数も大きく減少している。人口は、毎年一定割合で減少し続け、出生数の増加も見込めないことから、県央地域全体の地域活力の減退は深刻な状況であるといえる。しかしながら、福富地区や河内地区では転出者よりも転入者が多い社会増が続いており、この一定数の転入者は県央地域の一筋の光といえる。

今後は、転入者へのヒアリング調査などを実施し、その属性や転入理由を探ることで、県央地域における商業活動の参考となりうると考えられる。このように、小規模事業者を指導するにあたり有益となる資料の蓄積を目指す必要がある。

(2) 需要動向調査（地域内一般消費者需要動向調査）

① 地域商業の状況

豊栄地区は地区内買物率がまだ高いが、福富地区、河内地区は地区内買物率が非常に低い。

福富地区は、地区内に商業施設が少なく、多くの住民が西条地区や高屋地区で買物をしている。豊栄地区は、地区内にスーパーやコンビニ、ホームセンターがあり、福富地区や河内地区に比べて、地区内での買物率が高い。特に食料品は、地区内買物率が最も高くなっている。しかし、商品の価格や量・質などの面などにより、全体的には西条地区での買物率が高い。河内地区は、地区内に商業施設が少なく、多くの住民が西条地区や高屋地区で買物をしている。他地区と異なり、地理的に近いこともあって三原市本郷地区での買物率が高い。

② 不便を感じる内容

全体的に不便を感じていない。将来的には、運転できない高齢者増加が想定され買物不便が懸念される。

全体的には不便を感じていない。現在は、自動車を運転できる高齢者が多いが、将来、運転できなくなった高齢者が多くなった場合、地域全体として非常に困る。

③欲しい業種・商工会への期待：地域の持続性維持のための連携が望まれている。

- ・人口減少の中、商店の出店は厳しいが、団地・集落を拠点とした移動販売が欲しい。
- ・路線バスでは、バス停までの歩く距離が長いが、集落単位で移動販売が来てくれると高齢者が歩ける範囲である。
- ・高齢者は販売所で、会話ができ（サロン）、販売者は高齢者に対して商品を販売、次の要望（御用聞き）、高齢者の元気な姿を確認（見守り）などの役割を果たしてもらえるとよい。持続的に地域が維持できるようなサポート体制の確立。

④今後の可能性

以下の内容が想定される。

- ・移動販売、配達など ⇒ 見守り、御用聞き
- ・効率化（行きに対する戻りの確保） ⇒ 御用聞き（次の購入確保）、宅配（配達料）、出荷農産物の配送 など（訪問先は、個別ではなく集落単位）
- ・地域包括ケアシステムの生活支援サービスの取組み
- ・住民自治協議会と連携し、地域福祉活動に関する協定を結び（商工会）、福祉サービスを担う代わりに、一定量の取引（購入）量を確保

⑤次年度の取り組みについて

今回の調査では、東広島市の商業実態調査を基に、地域の買物動向の概略を把握し、住民自治協議会へのヒアリング調査を通じてその補完を行うことで、県央地域の買物動向を俯瞰することができた。今後は、今回の住民自治協議会へのヒアリング結果を基に、各地区をグループ化して対象とする地区を絞り、調査を実施することが想定される。

- ・対象とする地区（自治協）への買物動向アンケート調査（詳細状況の把握）
- ・対象とする地区（自治協）内でのヒアリング調査（ターゲットを絞った課題、要望の洗い出し）

⇒前段として、小規模事業者等へのヒアリング調査を通じて、設問等を設定する

（３）需要動向調査（観光客需要動向調査）

①観光客の属性：来訪者は県内他市町からの家族連れで、来訪経験４回目以上が多い。

県央地域への来訪者では、県央地域外からの来訪者が 91.5%と多く、その内、県内他市町からの来訪者が 51.9%を占め、市内（県央地域以外）が 37.7%となっている。県内他市町では、広島市、呉市からの来訪が特に多くなっている。来訪目的では、観光 76.4%が多いが、その他が 21.7%を占めており、内訳では「買い物」が半数以上を占めている。

②県央地域観光の内容：滞在時間は１～２時間以内、県央地域訪問のみを目的した来訪が多い。

旅行における県央地域への滞在全体時間は、2時間以内 37.7%、1時間以内 28.3%が多く、0～2時間以内で6割以上を占めている。来訪先については、県央地域のみが 61.3%で最も多く、県央以外にあわせて立寄った先としては世羅町 17.9%、県央地域以外の東広島市内 16.0%、三次市 13.2%となっている。

③地区別の来訪者状況：県央地域全体では、30～40歳代、60歳代の来訪者が多い。

地区別では、福富地区は40歳代、60歳代、30歳代が多く、豊栄地区は40歳代、30歳代が多い。河内地区は40歳代、60歳代、70歳代以上が多く、福富・豊栄地区に比べて来訪者の年齢構成が高くなっている。このため、各地区で最も来訪者が多い施設で見ると、「上ノ原牧場カドーレ」（福富地区）は40歳代、60歳代、30歳代が多く年代に関係なく来訪者が多い。「トムミルクファーム」（豊栄地区）では、30歳代、40歳代が多く、比較的年齢層が若くなっている。「そば処 さわやか茶屋」では、60歳代、70歳代以上が多く比較的年齢層が高くなっている。

県央地域全体で来訪者が多い「上ノ原牧場カドーレ」と「トムミルクファーム」では、アイス・ジェラートなどの食と、子どもが遊べる・楽しめる場所として支持を集めていることがわかる。

④購入するお土産：米・野菜が多く、次いで乳製品・漬物などの食品が多い。

購入しているお土産品では、「米・野菜」が 57.5%、「食品（乳製品・漬物など）」が 43.4%でこの2種品が特に多くなっている。あったらいいなと思うお土産品では、野菜（農産物）14件、食品11件に関する意見が多く寄せられ、現状の種類で満足という回答も11件となっていた。その他では、郷土料理や地酒・地ビールなどや花の苗などの要望もあった。体験メニューでは、そば打ち、ジャム・ピザづくりなどの体験のほか、収穫体験などの田舎体験についての要望があった。

⑤次年度の取り組みについて

今回行った調査を次年度も継続して実施し、今後の観光戦略の基礎資料とすることは必要である。また、観光ルートの開発にあたり、地域の資源を発掘し観光施設と観光施設間をつなぎ回遊性を高めるための検討が必要である。

あるいは、今回の事業を地域外へ周知していくために、期間限定でのイベントを実施し、その効果の測定も行うことが考えられる。

（想定される調査）

- ・観光客アンケート調査
- ・地域資源発掘ワークショップ
- ・既存イベント等と連携した統一キャンペーンの実施

満足度調査等による実施効果の測定